

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	0	~	5	3	4	~	4

大単元(題材名)	なかよしの き		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	B親切, 思いやり	C規則の尊重	

【到達目標】

知・技	○ 姿勢や口形, 発声や発音に注意して話することができる。
思・判・表	○ 場面の様子や登場人物の行動など, 内容の大体を捉えることができる。
	○ 物語などを読んで, 内容や感想などを伝え合ったり, 演じたりする活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 絵や文が表していることを読み取り, 絵や文から想像したことを楽しく話したり聞いたりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 姿勢や口形, 発声や発音に注意して話している。	(1)イ
思・判・表	○ 場面の様子や登場人物の行動など, 内容の大体を捉えている。	C(1)イ (2)イ
	○ 絵物語を見て, 内容や感想などを伝え合う活動をしている。	C(1)イ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 絵や文が表していることを読み取り, 絵や文から想像したことを楽しく話したり聞いたりしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
なかよしの き	3	○ 場面ごとに絵を見たり言葉を読んだりして, 想像したことを話したり聞いたりする。	精査・解釈
		・ 「あ」「あれ」「みんな／なかよし／たのしいな」を音読する。	精査・解釈
		・ 「みんな／なかよし／たのしいな」を読み, どんなところが仲良しで楽しいのかを全体を通して考える。	共有

2023	年度								
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月			
国語	1	教出	上	6	2	4	9	4	4

大単元(題材名)	たのしい いちにち		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	A 話すこと・聞くこと		
関連する道徳の内容項目	B 礼儀	C よりよい学校生活，集団生活の充実	

【到達目標】

知・技	○ 姿勢や口形，発声や発音に注意して話することができる。
思・判・表	○ 伝えたい事柄や相手に応じて，声の大きさや速さなどを工夫することができる。
	○ 伝えたいことを話したり，それらを聞いて声に出して確かめたりする活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 楽しい学校生活を送るための基本となる，さまざまな場面であいさつをしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 姿勢や口形，発声や発音に注意して話している。	(1)イ
思・判・表	○ 伝えたい事柄や相手に応じて，声の大きさや速さなどを工夫してあいさつしている。	A(1)ウ (2)ア
	○ 伝えたいことを話したり，それらを聞いて声に出して確かめたりしている。	A(1)ウ (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 楽しい学校生活を送るための基本となる，さまざまな場面であいさつをしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
たのしい いちにち	2	○ 学校生活で使うあいさつの仕方がわかり，時と場に応じてできるようにする。	考えの形成
		・ どのような場面で，どんなあいさつをしているか，絵をもとに発表し合う。	考えの形成
		・ 二人，またはグループで，教科書の絵にあるような場面を考えて，あいさつや声のかけ方を練習する。	表現

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	上	10	2	4	4

大単元(題材名)	わたしの なまえ		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	A 話すこと・聞くこと		
関連する道徳の内容項目	A 節度，節制	B 礼儀／友情，信頼	

【到達目標】

知・技	☐ 姿勢や口形，発声や発音に注意して話すことができる。
	☐
	☐
思・判・表	☐ 伝えたい事柄や相手に応じて，声の大きさや速さなどを工夫することができる。
	☐ 伝えたいことを話したり，それらを聞いて声に出して確かめたりする活動ができる。
	☐
主体的に学習に取り組む態度	☐ 学校生活をしていくための基本となる，自己紹介をし合おうとする。
	☐
	☐

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】		対応する学習指導要領の項目
知・技	☐ 姿勢や口形，発声や発音に注意して話している。	(1)イ
	☐	
	☐	
思・判・表	☐ 自分のことを知らせるために，声の大きさや速さなどを工夫して自己紹介している。	A(1)ウ (2)ア
	☐ 自分の名前や自分のことなどを話したり，それらを聞いて確かめたり，自己紹介をし合っている。	A(1)ウ (2)ア
	☐	
主体的に学習に取り組む態度	☐ 学校生活をしていくための基本となる，自己紹介をし合っている。	
	☐	
	☐	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
わたしの なまえ①	1	☐ 自己紹介の仕方がわかる。	話し合いの進め方の検討
		・ 自分の名前をカードに書く。	話し合いの進め方の検討
		・ 名前のほかにも，自分のことについて，みんなに知らせたいと思うことを付け加えてもよい。〈例〉好きな遊び・食べ物・生き物，得意なこと・きらいなことなど。	話し合いの進め方の検討
わたしの なまえ②	1	☐ 相手を変えて，自己紹介をし合う。	共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	12	~	13	2	4	~	4

大単元(題材名)	おはなし たくさん ききたいな		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 読書に親しみ、いろいろな本があることを知ることができる。
思・判・表	○ 読み聞かせを聞いたり、本を読んだりして、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。
	○ 読み聞かせを聞いたり、物語を読んだりして、内容や感想などを伝える活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 読み聞かせのお話を聞くことで読書に親しみ、進んで本を読もうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 読書に親しみ、いろいろな本があることを理解している。	(3)エ
思・判・表	○ 読み聞かせを聞いたり、本を読んだりして、場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えている。	C(1)イ (2)イ
	○ 読み聞かせを聞いたり、物語を読んだりして、お話の内容や思ったこと・感じたことなどを伝えている。	C(1)イ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 読み聞かせのお話を聞くことで読書に親しみ、進んで本を読んでいる。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
おはなし たくさん ききたいな①	1	○ 教師の読み聞かせに興味をもって聞き、話の筋をつかみ、場面の様子などを想像する。	考えの形成
おはなし たくさん ききたいな②	1	○ 図書館へ行って、興味のある本を選んで読む。	考えの形成

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	14	~	15	1	4	~	4

大単元(題材名)	こえの おおきさ どれくらい		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	A 話すこと・聞くこと		
関連する道徳の内容項目	A 節度，節制		

【到達目標】

知・技	
思・判・表	○ 伝えたい事柄や相手に応じて，声の大きさや速さなどを工夫することができる。
	○ 伝えたいことを話したり，それらを聞いて声に出したりする活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 場面に応じて声の大きさを工夫しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技		
思・判・表	○ 伝えたい事柄や相手に応じて，声の大きさや速さなどを工夫している。	A(1)ウ (2)ア
	○ 伝えたいことを話したり，それらを聞いて声に出したり，声の大きさを考えたりしている。	A(1)ウ (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 場面に応じて声の大きさを工夫している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
こえの おおきさ どれくらい	1	○ 絵を見て，それぞれの声の大きさを，実際に声に出して確かめる。	考えの形成
		○ 場面を変えて，声の大きさを工夫する。	表現

2023

年度

教科

学年

教科書

上下

教科書ページ

配当時数

配当月

国語

1

教出

上

16

～

19

3

4

～

4

大単元(題材名)	かいて みよう	
中単元(曲名)		
主領域／領域／内容の区分		
関連する道徳の内容項目		

【到達目標】

知・技	○ 平仮名を読み，書くことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 書く姿勢や鉛筆の持ち方に注意して，平仮名を正しく書こうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

	対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 平仮名を読み，書いている。(1)ウ
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 書く姿勢や鉛筆の持ち方に注意して，平仮名を正しく書いている。

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
かいて みよう①	1	○ 鉛筆の持ち方，椅子に座って書く時の姿勢を確かめる。	
		・ 鉛筆をもって，直線・渦巻きを書く。	
かいて みよう②	2	○ 平仮名を筆順に従って正しく書く。	
		・ 「く・つ・と・り・い・し・の」	
		・ つくし・いのししなども。	

$$\boxed{4} \sim \boxed{4}$$

大単元(題材名)	こえを あわせて あいうえお		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	A 話すこと・聞くこと		
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
思・判・表	○ 伝えたい事柄に応じて、声の大きさや速さなどを工夫することができる。
	○ 伝えたいことを話したり、それらを聞いて声に出したりする活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 20・21ページの文を、口形に注意して、リズムを楽しんで音読しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

【評価規準】		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 「あ・い・う・え・お」のつく言葉のリズムや響きなどに気をつけて音読している。	(1)ク
思・判・表	○ 友達と声を合わせて音読するために、大きさや速さなどを工夫している。	A(1)ウ (2)ア
	○ 「こえを あわせて あいうえお」の文を、友達と声を合わせて音読している。	A(1)ウ (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 「こえを あわせて あいうえお」の文を、口形に注意して、リズムを楽しんで音読している。	

【学習活動】

[illegible]

2023

年度

教科

学年

国語

1

教科書

上下教科書ページ

教出

上

22

~

23

配当時数

1

配当月

4

~

4

大単元(題材名)	あいうえお		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 姿勢や口形，発声や発音に注意して話することができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 「あ・い・う・え・お」のつく言葉を，口形に注意して正しく音読しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 姿勢や口形，発声や発音に注意して，母音や，母音のつく言葉を音読している。	(1)イ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 「あ・い・う・え・お」のつく言葉を，口形に注意して正しく音読している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
あいうえお	1	○ 母音や，母音のつく言葉を音読する。	
		・ 「あ・け・う・え・き・お・に」を筆順に注意して書く。	

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	24	~	25	3	5	~	5

大単元(題材名)	みつけて はなそう, たのしく きこう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	A 話すこと・聞くこと		
関連する道徳の内容項目	B 友情, 信頼		

【到達目標】	
知・技	○ 言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づくことができる。
思・判・表	○ 互いの話に関心をもち、相手の発言を受けて話をつなぐことができる。 ○ 尋ねたり応答したりするなどして、少人数で話し合う活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 教科書の絵や毎日の学校生活の中で、見たことやしたことを話したり聞いたりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 言葉には、事物の内容を表す働きがあることに気づいている。	(1)ア
思・判・表	○ 校庭での様子を見ながら、相手の発言を受けて話をつないでいる。 ○ 尋ねたり応答したりするなどして、少人数で話し合う活動をしている。	A(1)オ (2)イ A(1)オ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 教科書の絵や毎日の学校生活の中で、見たことやしたことを話したり聞いたりしている。	

【学習活動】			
小単元名	時数	学習活動	学習の過程
みつけて はなそう, たのしく きこう①	1	○ 24・25ページ下段の話し合いを参考に、絵を見て、聞いたり答えたりする。	共有
みつけて はなそう, たのしく きこう②	2	○ 校内や校庭にあるものについて、聞いたり答えたりする。	共有

2023

年度

教科

学年

教科書

上下

教科書ページ

配当時数

配当月

国語

1

教出

上

28

～

29

2

5

～

5

大単元(題材名)	ことばを あつめよう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目	A 個性の伸長		

【到達目標】

知・技	○ 身近なことを表す語句の量を増し，話や文章の中で使うとともに，言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき，語彙を豊かにすることができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 教科書の絵と言葉を対応させて，言葉を読んだり書いたりして，語彙を増やそうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 身近なことを表す語句の量を増し，話や文章の中で使うとともに，言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき，語彙を豊かにしている。	(1)オ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 教科書の絵と言葉を対応させて，言葉を読んだり書いたりして，語彙を増やしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
ことばを あつめよう	2	○ 教科書にある言葉と絵を対応させて，言葉を読んだり，書いたりする。	
		・ 筆順や字形に気をつけて書く。	

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	30	~	33	3	5	~	5

大単元(題材名)	くまさんと ありさんの ごあいさつ		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	B親切, 思いやり／礼儀		

【到達目標】

知・技	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
思・判・表	○ 場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。
	○ 読み聞かせを聞いたり物語などを读んだりして、内容や感想などを伝え合う活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ くまさんとありさんが会ったときにしたことなどについて、場面の様子を話し合ったり、音読し合ったりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 文字の大きさの違いなどに気をつけて音読している。	(1)ク
思・判・表	○ 場面の様子やくまさんとありさんのしたことなど、内容の大体を捉えている。	C(1)イ (2)イ
	○ 読み聞かせを聞いたり物語などを读んだりして、内容や感想などを伝え合う活動をしている。	C(1)イ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ くまさんとありさんが会ったときにしたことなどについて、場面の様子を話し合ったり、音読し合ったりしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
くまさんと ありさんの ごあいさつ①	2	○ 教師の読み聞かせを聞いたり、自分で読んだりして、気がついたことや感じたことを発表し合う。	考えの形成
くまさんと ありさんの ごあいさつ②	1	○ このお話のおもしろいと思ったところを発表したり、文字の大きさに声の大きさを重ねて音読したりする。	共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	34	~	35	2	5	~	5

大単元(題材名)	ねこ、ねっこ		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	B 書くこと		
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 促音の表記，句読点の打ち方を理解して文や文章の中で使うことができる。
	○ 文の中における主語と述語との関係に気づくことができる。
思・判・表	○ 語と語や文と文との続き方に注意しながら，内容のまとまりがわかるように書き表し方を工夫することができる。
	○ 感じたことや想像したことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 促音の読み方や書き方を理解するとともに，文の中における主語と述語との関係を理解しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

			対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 促音の表記，句読点の打ち方を理解して文や文章の中で使っている。		(1)ウ，カ
	○ 文の中における主語と述語との関係に気づいている。		(1)ウ，カ
思・判・表	○ 語と語や文と文との続き方に注意しながら，主語と述語がわかるように書き表し方を工夫している。		B(1)ウ (2)ウ
	○ 感じたことや想像したことを書く活動をしている。		B(1)ウ (2)ウ
主体的に学習に取り組む態度	○ 促音の読み方や書き方を理解するとともに，文の中における主語と述語との関係を理解している。		

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
ねこ、ねっこ	2	○ 促音を含む言葉を正しく読み書きする。	記述
		・ 促音の大きさと書く位置の違いに気づく。	記述
		・ 文の中における主語と述語との関係に気づく。	記述

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	上	36 ~ 37	3	5 ~ 5	

大単元(題材名)	ほんを よもう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	C規則の尊重		

【到達目標】

知・技	○ 読書に親しみ、いろいろな本があることを知ることができる。
思・判・表	○ 読み聞かせを聞いたり物語などを読んだりして、内容や感想などを伝え合う活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 図書館の役割を知り、読みたい本を探して読み、読書への親しみをもとうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 読書に親しみ、図書館にはいろいろな本があることを理解している。	(3)エ
思・判・表	○ 先生の読み聞かせを聞いたり自分で物語などを読んだりして、内容や感想などを伝え合う活動をしている。	C(2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 図書館の役割を知り、読みたい本を探して読み、読書への親しみをもっている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
ほんを よもう	3	○ 図書館に行き、本の配置などを確かめ、読みたい本を探して読む。	構造と内容の把握
		・ 図書館はどんなところかを確かめる。	構造と内容の把握
		・ 読みたい本を探して読む。	構造と内容の把握

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	38	~	39	2	5	~	5

大単元(題材名)	ことばを つなごう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	B 書くこと		
関連する道徳の内容項目	A 個性の伸長		

【到達目標】

知・技	○ 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにすることができる。
	○ 「を」の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	○ 語と語との続き方に注意しながら、内容がわかるように書き表し方を工夫することができる。
	○ 感じたことや想像したことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ クロスワードを考えながら、身近なことを表す語句の量を増やし、語彙を豊かにしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 身近なことを表す語句の量を増し、話や文章の中で使うとともに、言葉には意味による語句のまとまりがあることに気づき、語彙を豊かにしている。	(1)オ
	○ 「を」の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)オ
思・判・表	○ 語と語との続き方に注意しながら、クロスワードの内容がわかるように書き表し方を工夫している。	B(1)ウ (2)ウ
	○ 感じたことや想像したことを書く活動をしている。	B(1)ウ (2)ウ
主体的に学習に取り組む態度	○ クロスワードを考えながら、身近なことを表す語句の量を増やし、語彙を豊かにしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
ことばを つなごう	2	○ クロスワードで言葉を考えることで、語彙を増やす。	記述
		・ 絵をヒントにして、空欄に文字を入れて言葉を作る。	記述

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	40	~	43	2	5	~	5

大単元(題材名)	たのしく よもう 1		
中単元(曲名)	あいうえおの うた／ごじゅうおん		
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
	○ 平仮名を読んだり書いたりすることができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 「あいうえおの うた」を、言葉のリズムや響きを楽しみながら読もうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 五十音と、五十音それぞれの音がつく言葉の響きなどに気をつけて音読している。	(1)ウ, ク
	○ 平仮名を読んだり書いたりしている。	(1)ウ, ク
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 「あいうえおの うた」を、言葉のリズムや響きを楽しみながら読んでいる。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
あいうえおの うた	1	○ 「あいうえおの うた」を、リズムを楽しみながら音読し合う。	
		・ 読み方を工夫する。	
		・ 一人で、グループで、全員で。	
ごじゅうおん	1	○ 「ごじゅうおん」を、縦に読んだり、横に読んだりする。	
		・ 濁音や半濁音を読む。	

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	44	～	49	5	6	～	6

大単元(題材名)	けむりの きしゃ		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	B親切, 思いやり		

【到達目標】

知・技	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
思・判・表	○ 場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。
	○ 読み聞かせを聞いたり物語などを读んだりして、内容や感想などを伝え合う活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ おじいさんが流れ星にしたことを読み、場面の様子を思いうかべながら音読しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 場面の様子をもとに、会話文に気をつけて音読している。	(1)ク
思・判・表	○ おじいさんが、どこで、何をしたかなど、内容の大体を捉えている。	C(1)イ (2)イ
	○ 教師の読み聞かせを聞いたり自分で「けむりの きしゃ」を读んだりして、内容や感想などを伝え合っている。	C(1)イ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 教師の後について音読したり、自分で音読したりして读んでいる。	
	○ おじいさんが流れ星にしたことを読み、場面の様子を思いうかべながら音読している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
けむりの きしゃ①	1	○ 教師の読み聞かせを聞いて、思ったことを自由に発表し合う。	構造と内容の把握
けむりの きしゃ②	1	○ むずかしい言葉確かめる。	構造と内容の把握
		・ 「けむり」「きしゃ」「ながれぼし」「えんとつ」「てっぺん」「まき」	構造と内容の把握
けむりの きしゃ③	1	○ 教師の後について音読したり、自分で音読したりして読む。	精査・解釈
けむりの きしゃ④	2	○ 絵に重ねて、おじいさんのしたことを想像していく。	精査・解釈
		・ なぜ「けむりの きしゃ」という題名か、発表し合う。	考えの形成/共有

2023

年度

教科

学年

教科書

上下

教科書ページ

配当時数

配当月

国語

1

教出

上

50

~

51

2

6

~

6

大単元(題材名)	のぼす おん	
中単元(曲名)		
主領域／領域／内容の区分		
関連する道徳の内容項目		

【到達目標】

知・技	○ 長音の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 長音の読み方や書き方を理解し、文や文章で使おうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 長音の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)ウ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 長音の読み方や書き方を理解し、文や文章で使っている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
のぼす おん	2	○ 長音を含む言葉を正しく読み書きする。	
		・ 長音を含んだ言葉の発音や読み方の違いに気づく。	
		・ 長音の正しい表記の仕方を知る。	
		・ 工列長音，才列長音の表記に注意する。	

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	52	～	53	2	6	～	6

大単元(題材名)	せんせい、あのね		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	B 書くこと		
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 文の中における主語と述語との関係に気づくことができる。
思・判・表	○ 経験したことから書くことを見つけ、伝えたいことを明確にすることができる。
	○ 身近なことや経験したことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 教師に知らせたいことを、相手にわかるように文に書いて知らせようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 「～は、～へ ～。」の文型を通して、主語と述語との関係に気づいている。	(1)カ
思・判・表	○ 教師に知らせるために、経験したことから書くことを見つけ、伝えたいことを明確にしている。	B (1)ア (2)ア
	○ 身近なことや経験したことを書く活動をしている。	B (1)ア (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 教師に知らせたいことを、相手にわかるように文に書いて知らせている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
せんせい、あのね①	1	○ 教師に知らせたいことを発表し合う。	内容の検討
		・ 発表したことを文章に書く。	記述
		・ できたら、「～は、～へ ～。」の文型を利用する。	記述
せんせい、あのね②	1	○ 書いた文章を発表し合う。	共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	54	～	55	4	6	～	6

大単元(題材名)	みんなに はなそう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	A 話すこと・聞くこと		
関連する道徳の内容項目	A 個性の伸長	B 礼儀／友情，信頼	

【到達目標】

知・技	○ 丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて使うことができる。
思・判・表	○ 身近なことや経験したことなどから話題を決め，伝え合うために必要な事柄を選ぶことができる。
	○ 紹介や報告など伝えたいことを話したり，それらを聞いて感想を述べたりする活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 身の回りのことや自分のことについてみんなに知らせたいことを，話したり聞いたりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 丁寧な言葉と普通の言葉との違いに気をつけて話している。	(1)キ
思・判・表	○ 身近なことや経験したことなどから話題を決め，みんなに話すために必要な事柄を選んでいる。	A(1)ア (2)ア
	○ クラスのみんなに紹介や報告など伝えたいことを話したり，それらを聞いて感想を述べたりしている。	A(1)ア (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 身の回りのことや自分のことについてみんなに知らせたいことを，話したり聞いたりしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
みんなに はなそう①	1	○ クラスのみんなに伝えたいことを考える。	話題の設定
みんなに はなそう②	2	○ 伝えたいことを絵に描く。	表現
みんなに はなそう③	1	○ クラスのみんなに，伝えたいことを絵を見せながら話したり，話を聞いたりする。	表現/共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	56	~	57	1	6	~	6

大単元(題材名)	たのしく よもう 2		
中単元(曲名)	がぎぐげごの うた		
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 「がぎぐげごの うた」を、リズムを楽しみながら音読しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 「がぎぐげご」の五十音とそこから浮かんできた言葉の響きなどに気をつけて音読している。	(1)ク
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 「がぎぐげごの うた」を、リズムを楽しみながら音読している。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
がぎぐげごの うた	1	○ 「がぎぐげごの うた」を、リズムを楽しみながら音読する。	
		・ 読み方を工夫する。	
		・ 一人で、グループで、全員で。	

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	上	58 ~ 59	3	6 ~ 6	

大単元(題材名)	よく みて かこう	
中単元(曲名)		
主領域／領域／内容の区分	B 書くこと	
関連する道徳の内容項目		

【到達目標】

知・技	○ 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づくことができる。
思・判・表	○ 経験したことから書くことを見つけ、必要な事柄を集めたり確かめたりして、伝えたいことを明確にすることができる。
	○ 観察したことを記録する活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 今まで世話をしてきたことについて、気がついたことを観察記録に書いて、友達に知らせようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 言葉には、事物の内容を表す働きや、経験したことを伝える働きがあることに気づいている。	(1)ア
思・判・表	○ 世話をしてきたことから書くことを見つけ、気がついたことをまとめ、伝えたいことを観察記録に書いている。	B(1)ア (2)ア
	○ 観察したことを記録する活動をしている。	B(1)ア (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 今まで世話をしてきたことについて、気がついたことを観察記録に書いて、友達に知らせている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
よく みて かこう①	1	○ 学習のねらいを確かめる。	見通し
		・ 観察記録（上段に絵、下段に文章）を書く。	見通し
		○ 何を取り上げるか決める。	題材の設定
よく みて かこう②	2	○ 記録したいものを書き、紹介し合う。	記述/共有

2023	年度						
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月	
国語	1	教出	上	60	6	6	6

大単元(題材名)	すずめの 暮らし		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	D自然愛護		

【到達目標】

知・技	○ 平仮名を読み、文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	○ 事柄の順序などを考えながら、内容の大体を捉えることができる。
	○ 事物の仕組みを説明した文章などを読み、わかったことや考えたことを述べる活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 「すずめの 暮らし」についての問いと答えの内容を、文と写真を結びつけながら読もうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 写真と重ねて平仮名を読み、文や文章を読んでいる。	(1)ウ
思・判・表	○ 写真と文章を重ねて考えながら、内容の大体を捉えている。	C(1)ア (2)ア
	○ すずめの暮らしをを説明した文章を読み、わかったことや考えたことを述べる活動をしている。	C(1)ア (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 「すずめの 暮らし」についての問いと答えの内容を、文と写真を結びつけながら読んでいる。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
すずめの 暮らし①	1	○ 「すずめ」についての知識や経験を発表し合う。	事前準備
		・ いつ、どこで、どんな様子(何をしていた)。	事前準備
すずめの 暮らし②	2	○ 写真についての問いと、答えの文章を結びつけて読む。	精査・解釈
		・ 2つの例について、話し合う。	精査・解釈
		・ 文章に慣れるように、問いや答えを繰り返し音読する。	精査・解釈
すずめの 暮らし③	3	○ 65ページの3枚の写真を見て、以下の文型で話し合う。	考えの形成/共有
		・ 「～に すずめが います。なにを して いるのでしょうか。」	考えの形成/共有
		・ 「すずめは ～して いるのです。」	考えの形成/共有
		・ それぞれの写真について、思ったことを話し合う。	考えの形成/共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	66	~	67	2	6	~	6

大単元(題材名)	しゃ、しゅ、しょ		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 拗音、拗長音の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 拗音を含む言葉をみんなで声をそろえて読んだり、各自で読んだりしようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 拗音、拗長音の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)ウ
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 拗音を含む言葉をみんなで声をそろえて読んだり、各自で読んだりしている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
しゃ、しゅ、しょ	2	○ 拗音、拗長音を含む言葉を正しく読んだり、書いたりする。	
		・ 「拗音の表」をみんなで読んだり、各自で読んだりして拗音の読み方に慣れる。	
		・ 拗音を書く位置に注意して、67ページの2つの言葉の拗音を正しい位置に書く。	

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	68	~	69	1	6	~	6

大単元(題材名)	たのしく よもう 3		
中単元(曲名)	きゃきゅきよの うた		
主領域／領域／内容の区分			
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】	
知・技	○ 語のまとまりや言葉の響きなどに気をつけて音読することができる。
思・判・表	
主体的に学習に取り組む態度	○ 「きゃきゅきよの うた」を、リズムを楽しみながら音読しようとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 「きゃきゅきよ」の五十音とそこから浮かんできた言葉の響きなどに気をつけて音読している。	(1)ク
思・判・表		
主体的に学習に取り組む態度	○ 「きゃきゅきよの うた」を、リズムを楽しみながら音読している。	

【学習活動】			
小単元名	時数	学習活動	学習の過程
きゃきゅきよの うた	1	○ 「きゃきゅきよの うた」を、リズムを楽しみながら音読する。	
		・ 読み方を工夫する。	
		・ 一人で、グループで、全員で。	

2023	年度	教科書		上下	教科書ページ	配当時数	配当月
国語	1	教出	上	70	～	71	12
							6
							7

大単元(題材名)	しらせたい ことを かこう		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	B 書くこと		
関連する道徳の内容項目	A 節度, 節制	B 友情, 信頼	

【到達目標】

知・技	○ 長音, 拗音, 促音, 撥音などの表記, 助詞の「は」, 「へ」及び「を」の使い方, 句読点の打ち方, かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	○ 経験したことや想像したことなどから書くことを見つけ, 必要な事柄を集めたり確かめたりして, 伝えたいことを明確にすることができる。 ○ 身近なことや経験したことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 友達や家の人に知らせたいことを, 相手にわかるように文に書いて知らせ合おうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 長音, 拗音, 促音, 撥音などの表記, 助詞の「は」, 「へ」及び「を」の使い方, 句読点の打ち方, かぎ(「」)の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。	(1)ウ
思・判・表	○ 友達や家の人に知らせたいことから書くことを見つけ, 必要な事柄を集めて, 伝えたいことを明確にしている。 ○ 友達や家の人に知らせたいことを書く活動をしている。	B(1)ア (2)ア B(1)ア (2)ア
主体的に学習に取り組む態度	○ 教科書の文例で, 何を, どう書けばよいか, 書き方を理解している。 ○ 友達や家の人に知らせたいことを, 相手にわかるように文に書いて知らせ合っている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
しらせたい ことを かこう①	2	○ 教科書の文例で, 何を, どう書けばよいか, 書き方を知る。	情報の収集
		・ 52ページの「せんせい, あかね」と比べ, 言葉の使い方(常体と敬体)を確かめる。	情報の収集
		・ 題名, 氏名, 文末の書き方を確かめる。	情報の収集
しらせたい ことを かこう②	10	○ 友達や教師, 家の人に知らせたいことを文章に書く。	記述/推敲/共有
		・ 知らせたい相手を決める。知らせたいことを選び, 頭の中で話すように言ってみる。	題材の設定/内容の検討
		・ 文例で学習したことを生かして, 文を考える。	内容の検討
		・ 書き終わったら読み直す。	推敲
		・ 知らせたい相手に読んでもらい, 感想を聞く。	共有

2023	年度									
教科	学年	教科書	上下	教科書ページ	配当時数	配当月				
国語	1	教出	上	72	~	73	1	7	~	7

大単元(題材名)	は, を, へ		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	B 書くこと		
関連する道徳の内容項目			

【到達目標】

知・技	○ 助詞の「は」, 「へ」及び「を」の使い方を理解して文や文章の中で使うことができる。
思・判・表	○ 感じたことや想像したことを書く活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 「は」「を」「へ」の助詞の読み方と使い方を理解し, 文や文章で使おうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

【評価規準】

		対応する学習指導要領の項目
知・技	○ 助詞の「は」, 「へ」及び「を」の使い方を理解して文や文章の中で使っている。	(1)ウ
思・判・表	○ 「は」「を」「へ」を使って, 感じたことや想像したことを書く活動をしている。	B(2)ウ
主体的に学習に取り組む態度	○ 「は」「を」「へ」の助詞の読み方と使い方を理解し, 文や文章で使っている。	

【学習活動】

小単元名	時数	学習活動	学習の過程
は, を, へ	1	○ 文の中での「は」「を」「へ」の正しい使い方を理解する。	
		・ 「わ」と「は」, 「お」と「を」, 「え」と「へ」の使い方の違いを知る。	
		・ 「は」「を」「へ」を使って文を作る。	

2

大単元(題材名)	おはなしの　くに		
中単元(曲名)			
主領域／領域／内容の区分	C読むこと		
関連する道徳の内容項目	C伝統と文化の尊重、国や郷土を愛する態度		

知・技	○ 読書に親しみ、いろいろな本があることを知ることができる。
思・判・表	○ 場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えることができる。
	○ 読み聞かせを聞いたり物語などを読んだりして、内容や感想などを伝え合う活動ができる。
主体的に学習に取り組む態度	○ 挿絵を見ながらお話を思い出し、知っていることや話のあらすじなどを発表し合おうとする。

※「主体的に学習に取り組む態度」は方向目標を示しています。

知・技	○ 読書に親しみ、いろいろな本があることを理解している。	(3)エ
思・判・表	○ 場面の様子や登場人物の行動など、内容の大体を捉えて、知っている本を紹介し合っている。	C(1)イ (2)イ
	○ 読み聞かせを聞いたり物語などを読んだりして、内容や感想などを伝え合う活動をしている。	C(1)イ (2)イ
主体的に学習に取り組む態度	○ 75～78ページの挿絵を見ながらお話を思い出し、知っていることや話のあらすじなどを発表し合っている。	

[illegible]